



平成20年5月23日

各位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
 (コード番号 8 8 8 9 ヘラクレス市
 場)
 代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
 本社所在地 東京都中央区京橋一丁目1番5号
 問 合 せ 先 管理本部
 執行役員 管理本部長 中山 陽一
 T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年12月3日付「関係会社株式の譲渡に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました平成20年9月期中間期(平成19年10月1日～平成20年3月31日)の連結および個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年9月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年3月31日)
(単位:百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期) 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	1,700	2,000	1,300	円 銭 1,339 67
今回修正予想(B)	27,780	2,040	2,030	660	円 銭 681 71
増 減 額(B-A)	2,780	340	30	640	
増 減 率(%)	11.1	20.0	1.5	49.2	
(ご参考)前年中間実績 (平成19年3月中間期)	31,062	2,833	3,322	1,104	円 銭 1,074 95

2. 平成20年9月期中間個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年3月31日)
(単位:百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期) 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,000	800	1,200	1,700	円 銭 1751 88
今回修正予想(B)	7,790	1,900	2,380	400	円 銭 412 08
増 減 額(B-A)	1,790	1,100	1,180	1,300	—
増 減 率(%)	29.8	137.5	98.3	76.4	—
(ご参考)前年中間実績 (平成19年3月中間期)	10,497	2,438	3,068	180	円 銭 176 10

3．修正の理由

（連結中間業績）

前期に引き続き当期におきましても、プリンシパル・インベストメント事業として不動産の売上が順調に推移したことにより連結の売上高および営業利益が従前の予想を上回る見込みとなりました。

一方で当期純利益は投資有価証券の評価損（600百万円）の計上に加え、孫会社の将来の収益性を保守的に考えて減損（420百万円）を計上したことなどの理由により従前の予想を下回る見込みです。

（個別中間業績）

前期に引き続き当期におきましても、プリンシパル・インベストメント事業が順調に推移したことから、売上高、営業利益および経常利益が従前予想を上回る見込みとなりました。また当期純利益は子会社への投資および貸付金につき保守的な会計処理（1960百万円）を行ったため従前の予想を下回る見込みです。

（注1）

平成20年3月29日付「子会社の取得に関するお知らせ」で公表しました、株式会社インボイスRM社の子会社化による中間業績見込みへの影響につきましては取得時が中間期末であったため中間業績への影響はありませんでした。

（注2）

平成20年9月期の中間決算は同期の通期業績予想を含み平成20年5月26日（月）に公表を予定しています。

（注3）

業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報による判断及び仮定に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の売上高及び利益は上記に記載した予想数値と大きく異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

以 上